

燃焼灰再利用の取り組みについて

製鉄所向け保温材の原材料として活用

遠州フォレストエナジー合同会社は、当社が運営する「遠州フォレストエナジー発電所」で発生する燃焼灰を、有限会社松原商店（静岡県富士宮市）における製鉄所向け保温材の原材料として再利用する取り組みを開始しました。

当発電所では、静岡県産の未利用間伐材や剪定枝など、国産材 100%の木質チップを燃料にした地産地消型のバイオマス発電を行っており、発電に伴って発生する燃焼灰は産業廃棄物として処理されていましたが、今回の取り組みにより、廃棄物を新たな資源として地域内で活用する仕組みを構築しました。

本取り組みは、以前より燃焼灰等を加工し製鉄所向け保温材を製造している有限会社松原商店と、静岡県内で安定的に原材料を調達できるというニーズが合致し、協議・検証を経て実現しました。

当社は今後も、地域資源の最大活用と循環型社会の実現を目指し、バイオマス発電事業を通じて脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

【各社概要】

1. 遠州フォレストエナジー合同会社

代表社員	静岡ガス&パワー株式会社 職務執行者 藤田猛
事業所所在地	静岡県袋井市
出資会社	静岡ガス&パワー株式会社(40%)、中部電力株式会社(40%)、フォレストエナジー株式会社(20%)

2. 有限会社松原商店

代表者	代表取締役 社長 松原勝政
事業所所在地	静岡県富士宮市
事業内容	製鉄所向け保温材（昭和 55 年～）及び土壌改良材の製造、販売

【発電所概要】

発電所名称	遠州フォレストエナジー発電所
発電会社	遠州フォレストエナジー合同会社
事業地	静岡県袋井市岡崎字八幡前 6653 番地 8 他（小笠山工業団地内）
発電定格出力	7,100kW
想定年間発電電力量	約 5,253 万 kWh（一般家庭約 1.7 万世帯の年間使用電力量に相当）
燃料	主に静岡県産の未利用間伐材や剪定枝を使用した木質チップ
運転開始	2024 年 11 月 16 日

【本件に関するお問合せ先】

静岡ガス株式会社 コーポレートサービス本部 総務部 広報担当

電話：054-284-7986

Email：kouhou@shizuokagas.co.jp

以上